



グッドキャリア企業アワード2016

★イノベーション賞受賞★

株式会社北都銀行

評価の
ポイント

キャリア支援室が現場に出向いた
キャリア支援の実施

わが社における「グッドキャリア」とは

人事部が現場へ出向き、従業員と向き合い、キャリアプランを実現できるよう、本人、上司、人事部が三位一体となりキャリア形成支援を進めることが大事です。従業員がどんなことに生き甲斐や働き甲斐を感じているのかを掘り下げ、意識の見える化を図ることも重要です。それらを進めることにより、自発的意欲力(主体性)や人材マネジメント力の向上が期待でき、時代の変化にスピード感をもって対応できる人材を育成することが可能となります。

経営者より
メッセージ

地方の企業がこのような賞をいただいたことは光栄であります。
今回の受賞を励みに、より一層地元秋田に貢献できるような人材を
育成していきたいと思っております。

取締役頭取
斉藤 永吉



企業概要

事業概要	従来の銀行業の枠を越え、上質な金融情報サービスを提供しながら、『地域の舞台づくり』のプロデューサー役を果たすべく、地方創生にも果敢にチャレンジしております。
業種	銀行業
所在地	秋田県秋田市
従業員数	1,545人(男性704人/女性841人、うち非正規雇用609人)
平均年齢	39歳
創業年	1895年

キャリア 形成支援 担当者紹介

氏名	<small>にしもと かずふみ</small> 西本 一史
部署名	人事部キャリア支援室(室長)
担当年数	人事部5年目(入行20年目)



キャリア形成支援の取組を担当して良かったこと
働きがいを共有できたこと、潜在的能力を顕在化させる支援など
(潜在的能力を顕在化させる支援をしてよかった点=他業務への意欲向上や後輩へのスキル継承)

キャリア形成支援の取組で苦労したこと
潜在的能力を引き出す支援、HOKUTO人材グランドデザインの策定など

具体的な取組

人事部キャリア支援室が現場に出向き、社員一人ひとりとキャリア開発支援面談を実施。

人事部にキャリア支援室を設置し、毎年少なくとも1回はキャリア支援室が「出向いて、向き合い、実現する」をモットーに、キャリア開発支援面談を実施しています。キャリア支援室は、キャリアコンサルティングのエッセンスを学んだ者など計6名で構成しており、全83箇所の店舗および本部すべてを分担して面談にまわっています。人事部が現場に出向き、従業員と向き合い、キャリアプランや働き甲斐などの思いを共有することで適材適所の配置、さらにはキャリアプラン実現が可能となっています。

また、HOKUTO人材グランドデザイン(内容:キャリア開発支援のビジョン)を策定し、これに沿ったキャリア開発支援を進めています。

取組の効果

適材適所の実現と、従業員の満足度の向上・キャリアアップ意欲の向上

① 人材ポートフォリオの構築さらには戦略的な人員配置の実現。

全従業員のスキル認定(法人コンサル等)や働き甲斐、キャリアプラン等を把握することで「配属」「OJT」「研修」などにおいて、戦略的な人員コントロールが可能となる。

② モラルサーベイ(従業員満足度)の総合満足度向上。

過去5回の総合満足度の上昇ポイントは平均で0.02ポイント。2016年春に実施した総合満足度の前回比が0.20ポイント上昇。女性活躍や働きやすい職場づくり、グランドデザイン等の施策を評価などの声あり。

③ 自ら手を挙げる風土の構築、キャリアアップ意欲の向上。

ポストチャレンジへの積極的な挑戦、キャスト(パート)から行員への登用(キャリアアップ)への挑戦など増加。(意欲向上)

★ 今後の課題と展望

① ミドル・シニアのキャリア開発支援

- ・キャリアプランを描けない従業員への具体的支援。(後輩へ継承できる力を伸ばす支援など)
- ・カウンセリングを通じて、今後のライフプランおよびキャリアプランを共有する など。

② 女性活躍機会の拡大に向けた取り組み

- ・本部分行員(部長含む)、役員などへ進むべく職務開発が必要。
- ・法人担当者の育成 など。

③ 全従業員のキャリアプラン実現に向けた取り組み

- ・キャリアプランの具現化。
- ・短期でのキャリアプラン変更への対応 など。

★ 社員の声

自分のキャリアプランの実現は夢のような話なのに、真剣に熱心に聞いてくださりありがとうございました。住宅ローン専担者をめざして、もっとたくさんのお客様に取り組みたいと思います。(キャスト/女性 /40代)

キャリア形成支援の取組をはじめたきっかけ

近年、働き方や働く価値観が変化してきており、個々の内的キャリア(働き甲斐など)に対する支援が求められてきていると感じたことがきっかけです。